

華奢な茎が風になびく姿が愛らしい、 キクの仲間

< 植物名 >

コツラ
総称

水やり

水をやり過ぎないようにするのがポイント。

置き場所

日向を好む。雨を避け、夏は半日陰で風通しの良い場所で育てる。

用土肥料

肥料が多いとかえって軟弱になってしまう為、多肥は避ける。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

繁殖は種まき。

冬越し

耐寒性があるので、露地植えでの冬越しが可能。

使い方 鉢植え、花壇、ハンギングバスケット

学名 Cotula

英名

属名 コツラ

科名 キク

性状(分類) 多年草

原産地 ニューージーランド、オーストラリアなど

花の色 黄

開花期 6月～9月

購入時期

草丈 30 cm

ID 501

季節 夏 秋

JFコード 40817



冬越しと置き場所

日向を好む。高温多湿が苦手な為、梅雨時などは長期雨が当たらない場所で、また夏は半日陰で風通しの良い場所で育てる。

その他の解説

花後は、茎の根元から切り取る。耐寒性があるので、露地植えでの冬越しが可能。鉢植え・花壇・ハンギングなどにも向いている。ほふく性もある。肥料が多いとかえって軟弱になってしまう為、多肥は避ける。

特徴1

キク科の仲間、花びらになる部分が発達せず、花芯部のみで形成されている珍しい花。水をやり過ぎないようにするのがポイント。

特徴2

小さな黄の半球状のコロンとした花は、日本三大花卉の1つキク(科)の仲間。花びらになる部分が発達せず、花芯部のみで形成されている珍しい花。この属には約60種が有り、属名は花の形にちなんで、ギリシア語の"小さな杯-kotyle"を元につけられたそう。華奢な茎が風になびく姿が愛らしく、次々と花が咲く育てやすい草花。秋に種をまいてワイルドフラワーに利用することもできる。